



Weekly Report



青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。

地区の標語 **原点に帰りロータリーの心を学ぼう**
クラブの標語 **親睦と奉仕でクラブの和を深めよう**

第233回例会報告 (8/9)

(1995年～1996年度第6回例会)

◎司会 SAA委員会 委員長 佐伯 和廣

◎点鐘 会長 萩生田茂夫

◎ロータリーソング ソングリーダー 菊池 敏
SAA委員会委員
「奉仕の理想」

◎会務報告 会長 萩生田茂夫
本日行われる多摩グリーン創立五周年記念事業チャリティ演奏会に会員の協力依頼。

◎幹事報告 幹事 橋口 洋三

①チャリティー演奏会に対する、実行委員長他の協力に感謝と共に、9月13日の記念式典に協力依頼。

②調布むらさきRC創立五周年記念式典の御案内
9月29日(金)午後2時30分 登録
調布市文化会館「たづくり」の落成を祝い、柴田綱造先生制作、1989年日展内閣総理大臣賞受賞の風香を寄贈。

③日野RC創立30周年記念事業青少年育成チャリティゴルフ大会の案内。

日時：10月23日(月) 相武カントリー倶楽部
会費：10,000円

④9月5日(火) 多摩東分区野球大会に向けて練習試合を稲城RCと

日時：8月28日(月)午後7時より 一本杉球場

◎本日8月9日早朝、デンマークからの留学生、メッテ・アルス・オルセン様を、宮本・風間両会員が、成田空港迄出迎え。

委員会報告

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会委員 伊東 巖
本日はなし。会場の方にチャリティピンが置いてありますので、御協力を御願ひ致します。

◎出席報告 出席委員会委員 大松 誠二

会員総数	55名
出席者数	47名
本日出席率	85.45%
7/26 出席率	85.45%

■ メークアップ 2名

伊神 稔 (8/4東京シティ日本橋)
坂田 育男 (8/8多摩)

■ 欠席届出者 6名

風間 茂穂 北村 幸彦 森田 舞子
奥田 文夫 佐方 伍郎 横倉 謙

■ 欠席者 2名

関岡 俊二 高村 弘

◎創立五周年記念事業実行委員会 委員長 田中 實

はっきりした入場者数が未だつかめませんが、手不足の所などはお互い助け合ってほしい。老人連合会の方は手を打つのが遅れたので、話がまとまらなかった。京王プラザコーヒー券配布適当に利用して下さい。50席程招待席前方に用意。満席の場合、会員立見。

◎会場担当委員会報告 足立潤三郎

楽屋に実行委員会控え室をとってあります。

◎本年度第2回GSE委員会 赤尾 恭雄

サウスカロライナー留学生の件。

◎留学生来日の件 宮本 誠

今日着いてますが暑くて長旅で疲れていますので、23日例会で挨拶します。

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長：萩生田茂夫 副委員長：吉尾警太郎
幹事：橋口 洋三 委員 平野行廣・飯島裕美・根本泰守
会報委員長：小城 章員 関岡俊二・城倉正博・戸田昭寿

例会場 多摩そごう7F バンケットルーム

事務局：東京都多摩市落合1-9-1
多摩センタービル7階

TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆【創立五周年チャリティ演奏会 報告】☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆「明治大学マンドリン倶楽部」☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆ 8月9日(水) 18:30~20:30 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆ パルテノン多摩 大ホール ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



会員皆様の並々な努力と熱意によって第一段階を大成功裡に終わることができました。厚く御礼申し上げます。

推定1,200名の市民に参加していただき、更にチャリティ募金が金80,716円と予想以上の成果でした。市民から寄せられた感想は、すべて好意的な内容で、感動に満ちたものでした。

「楽しかったの一言に尽きる」(50才代女性)
 「また催して欲しい。そして声をかけて欲しい」
 (40才代女性)

「うまいネ、プロ並みだネ」(50才代ロータリアン)
 「感激しました。入場料が1,500円では安い。3,000円でも安いです」(60才代ロータリアン令夫人)
 「伝統ある、明大マンドリン倶楽部を生演奏で聴くことができ、とても感激しました」(50才代女性)
 「年配向けの曲もあってよかった。司会者も嫌味がなく上手だった」(60才代女性)

まだまだ書き尽せない程の反響で私共が逆に胸が熱くなる想いでした。

創立五周年記念式典、懇親会は次のとおりです。再度の御努力をお願いします。

式典：9月13日(水) 17:00~18:00
 パルテノン多摩小ホール
 懇親会：9月13日(水) 18:30~20:30
 パルテノン多摩第1会議室外

実行委員会 委員長 田中 寛

『ひとりごと』 —演奏会雑感—

クラブ会報委員会委員 根本 泰守

舞台中央スポットライトの当たっていない所にしずしずと踊り出た当会の萩生田会長、何か人柄を象徴する様。会長、市長の挨拶の後、目録贈呈。

1部のクラシックから場内を威圧する雰囲気、息がつまりそう。劇場天井空間を感じさせない音の交わり、肩が凝るのは血圧のせいばかりではなさそう。うって変わって、2部のナツメロ。戦中派世代は何故か泣けてくる古質メロディの数々。有楽町ガード下の闇市が脳裏を走る。感慨にふけている間もなく始まった軽快に続くラテン音楽、瞳を閉じる間も惜しく趣せられる。

先程迄、楽屋に通じる廊下で必死に音合わせをしていた学生達の不思議な弦の響き。そばを通り抜けるのも怖い位の緊張感、楽器を持たない時の子供らしい表情がうその様になる。

華麗な舞台を見ていると、どこかで感じた雰囲気を感じる。そうだ。珍しく晴天に恵まれた、多摩川関戸花火大会の光景が瞳の中で交差する。空も破れんばかりの壮大な競演、今日の舞台と何となく共通。人間って何て素晴らしいのか、生きると言うことは何と素晴らしいことか、唯々黙すのみ。舞台の袖で見ていて、若い大学生の楽団員と観客席の一体化。マンドリンよ、ありがとう。トランペットよ、ありがとう。その他の楽器よ、ありがとう。明大生よ、ありがとう。もういい言葉もない。

無事任務を終えた弁当係として、萩生田会長、大成功本当におめでとうございました。



—これからの卓話(予定)—

8月23日 竹村 照雄様(元広島高検検事長)
 「我国の検察」
 8月30日 山崎 光一
 「イニシエーションスピーチ」

(今週の担当：根本 泰守)